



瓊浦高等学校
学校通信
第 102 号

令和3年2月26日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245

瓊浦窓の 「生きるということ」

指導監 荒木 典子

2021年が明けて早や2か月。まだまだ新型コロナウイルスとの闘いが続いています。目に見えないウイルスが私たちの生活を圧迫し、人間の心の弱さやもろさに容赦なく、かつ巧みに攻め込んでいるような気がします。とは言え、ウイルスに何か意志や意図があるわけでもなく、ただそこに漂っているだけで、ウイルスを拵げているのは人間自身に他ありません。

楽しみにしていた行事や目標にしていた大会の中止に、気力が失せそうになった人や落ちこんでしまった人もいると思いますが、私たちの生活と命を守るために自分自身やその家族を犠牲にしながら、必死に働いていらっしゃる医療関係者や福祉施設勤務の方のご苦勞を思えば、嘆いてばかりではられません。毎朝会う友人の、マスクに隠れた笑顔やジェスチャーだけの「おはよう」の挨拶に小さな幸福感を味わえる私たちでいたいと思います。

不要不急の外出を控え、自宅と学校の往復ばかりの単調な毎日、癒しであるはずの友人との昼ごはんや会話が制限され、人間の基本的な生活基盤である「人間同士の触れ合い」を不可能にする新型コロナウイルスは、本当に恐ろしいものです。この状況では、思い切り、恨みや愚痴を言いたくなる気持ちが誰にでもありそうですが、時にそれが、本人は気づかないまま、親しい友人や家族に向けられ、人間関係が険悪なものになってしまう危険性もはらんでいます。このような意味でも、コロナウイルスは更に恐ろしいものだと思うにはられません。

高総体が、夏の甲子園予選が、コンクールが、体育祭が、瓊浦祭が、そして、修学旅行がと、あらゆる行事が中止・縮小された時、「かわいそう」という言葉だけでしか生徒の皆さんを思いやるができませんでした。淡々と日常の学校生活を続けなければならなかった皆さんやご家族の心の痛みにとれくらい寄り添えたのだらうと今改めて思いま

す。

私は今の3年生と一緒に瓊浦高校に来ました。3年生が卒業するに当たって、感慨深いものがあります。国語科の守田先生が貸してくださった、宮本輝の『灯台からの響き』という本に、次のような文章がありました。「威風堂々と生きたいな。焦ったって、怖がったって、逃げたって、悩みが解決するわけじゃないんだからな。こつこつと、ひとつひとつ、焦らず怯えず、難問を解決していく。俺はそういう人間になるために、今から努力するよ」62歳になる主人公の言葉です。

卒業していく皆さんが、威風堂々、自分の人生を誠実に歩いていくことを心から願っています。

着こなしセミナー

現在3年生は、およそ一週間に一回登校しています。2月10日（水）に行われたのは着こなしセミナー。株式会社フタタ稲佐店より講師の方々をお招きし、スーツの着こなし、ネクタイの締め方、靴の選び方など、今後の社会で必須となるスーツに関する講話をしていただきました。講話の中で実際にネクタイを締めてみるデモンストラーションも行われ、生徒達は一足早く新社会人・新大学生気分を味わえたようです。間もなく卒業式。入学当初から比べると見違えるほどに成長した彼らが飛び立つ日は、すぐそこまでやって来ています。



宮崎東平先生快挙！

1月31日（日）に行われた長崎県剣道選手権大会にて、本校体育科教員で、剣道部の顧問でもある宮崎東平先生が見事優勝しました！来月14日（日）に長野県で開催予定の全日本選手権大会への出場権も獲得。栄冠に輝いた宮崎先生にインタビューを行いました。

Q. 優勝おめでとうございます。勝った時の率直な感想をお聞かせください。

宮崎先生（以下、宮）：大学を卒業してからずっと憧れていた全日本選手権に出場が決まって大変嬉しく思います。



Q. この大会に向けてどのように準備してきましたか？

宮：コロナ禍で外部へ練習に行くことができなかったため、剣道部員と毎日試合を想定して練習しました。通算で50試合はしたと思いますが、2回（機2B宇都宮、普2A片岡）負けてしまい…本番への改善点が見つかりました。

Q. どのような意気込みで大会に臨みましたか？

宮：この3年間は体育総合コースの担任としてクラスの生徒が各種大会で活躍する場面を多く見てきました。彼らからは勇気をもらいました。そして、試合前には剣道部員の前で「優勝する！」と公言してしまい、無我夢中で…



Q. 来月の全日本選手権大会に向けての目標をお聞かせください。

宮：まずは憧れの舞台で試合ができることに感謝したいです。みんなのおかげでその舞台に立つことができるので想いを込めた試合ができたらと思います。結果は…まあ終わってみれば分かりますよ！笑

Q. 先生は剣道部の指導に加え、自らの鍛錬も欠かしません。その原動力は何ですか？

宮：もうこの歳になれば「勝ちたい！」とか強い思いはないんですよね…。ただ、両親に「全国各地の試合に旅行がてら来てもらえれば」、奥さんに「だらしないパパだけでなくカッコいい姿を見せてあげられれば」、息子に「大きくなって剣道している姿を見せてあげられれば」、剣道部員に「少しでも影響し、みんなが強くなってくれば」、瓊浦高校の「明るい話題になれば」。そんな思いで練習も頑張っています。でもそれが一番大切なのかもと今更気がしました。

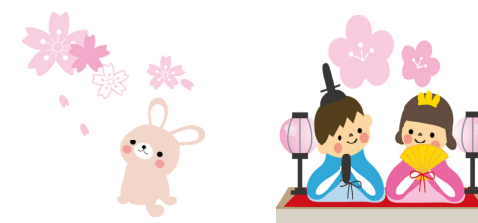


改めて、優勝おめでとうございます。

宮崎先生の、そして剣道部の今後の活躍に期待です！

《 主な行事・3月 》

- 1日（月） 卒業証書授与式
- 2日（火） 振替休日（卒業式予行）
- 6日（土） 対外模試（2年）
- 9日（火） 第5回進路模試（2年）
- 10日（水） 上級学校見学会（普通科龍馬1、2年・普通科未来創造1年）
- 15日（月） 教科書販売（1、2年）
写真撮影（～16日）
- 18日（木） 終業式・離任式
- 20日（土） 学級編制試験
- 22日（月） 振替休日（春分の日）
- 31日（水） 学用品販売（新入生）



15日（月）の教科書販売では、教科書と補助教材の2種類を購入します。それぞれ別々に、おつりのないようにご準備ください。

【 部活動成績 】

● 剣道部

令和2年度全国高等学校選抜剣道大会

長崎県予選大会 女子の部

女子団体 第3位
太田成美（普2A） 優秀選手

● 男子バドミントン部

令和2年度九州高校選抜バドミントン大会
八代カップ（団体戦）

瓊浦A 優勝
宮川友結（普2D） 棚原蓮（普2D）
田中市之介（普2D） 柳川蓮（普2D）
小林遥輝（普2D） 栗山寿一（普1D）

● 柔道部

全国高等学校柔道選手権長崎県大会

男子81kg級 優勝
松田基裕（普2D）
男子73kg級 第3位
小宗康介（普2D）
男子60kg級 優勝
橋本龍治（普2D）
平山楓海（普1D） 第3位



● 卓球部

全九州卓球選手権大会長崎県予選 一般の部

女子シングルス
中道萌花（普1D） 準優勝

瓊浦B 準優勝

梅井智哉（普2D） 濱野夏揮（普2D）
櫻井煌介（普1D） 南本和哉（普1D）
縣涼介（普1D） 奥野天斗（普1D）